

**単元名 3 言葉とともに 一言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を目ざして**
**配当時間 1時間**

**単元の目標** (1) 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解することができる。  
 (3) 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとする。

**標準的な展開例**

12210115\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 言葉の変化について理解し、相手や場面によって言葉を選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ リード文 (p. 76) を読み、学習の見通しをもつ。</li> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ 言葉の変化について理解し、相手や場面によって言葉を選ぼう。</li> <li>○ 時代による言葉の変化と世代による言葉の変化について確認する。</li> <li>○ 時代や世代によって異なる言葉の例を探し、話し合う。</li> <li>○ 相手や場面によって言葉を選び、p. 77下段の文章を分かりやすく書き換える。</li> <li>○ 書き換えた文章を伝え合う。</li> <li>○ 本時を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時の学習のねらいを確認させる。</li> <li>・ 言葉の変化について知ろう (p. 76) を読み、時代による変化と世代による変化を確認させる。</li> <li>・ 昔の小説や祖父母との会話などを手がかりに自分たちの世代と異なる言葉を探させる。</li> <li>・ 「高瀬舟」(p. 246)、「古典・近代文学の名作」(p. 272)を参考にしてもよい。</li> <li>【評】時代や世代によって異なる言葉を探す活動を通して、「知識・技能」を評価する。</li> <li>・ 話す相手や場面を具体的に設定させる。</li> <li>・ 完成した文章を発表させ、小グループや全体で交流し、自分の文章を振り返らせる。</li> <li>・ クラス全体で適切な言い方について確認する</li> <li>【評】分かりやすい文章を考え、伝え合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>・ 相手によりよく伝えるために言葉を選ぶことが大切であることを感じさせ、今後の生活に生かしていけるようにさせたい。</li> </ul>

**【 備 考 】**

俳句は、今日まで継承されてきた日本の代表的な伝統的言語文化の一つであり、世界的にも広く知られた短詩型文学である。定型や季語などの約束事を知るとともに、世界で最も短い詩である俳句の豊かな表現力に気付かせ、簡潔な表現に込められた多様なものの見方や感じ方を味わわせたい。

同じ対象を指していても、世代や地域、属する集団などによって、それを指す言葉が違う場合がある。また、相手や場によって、言葉の選び方や表現の仕方も違ってくる。よりよく伝えるために必要な言葉の選び方や表現上の配慮などを、大人との接触も増えてくるこの時期の生徒に伝えたい。